# EPA看護師候補生 受け入れについて



医療法人 田中病院 看護部 副院長 田中 しげみ

#### 病院の紹介

・ 三重県伊勢市内に立地

サブアキュート・ポストアキュート機能の病院

• 開 設 : 1922年 開設

• 病床数 : 93床(障害者病床)

• 病床稼働率 : 95.1% (2017)

• 平均在院日数:45日(2017)

看護体制 : 13:1(2看護単位)







#### 病院の理念

田中病院は、患者さん、家族が望む、最高の医療を 提供出来るように心がけます。 又、地域の人に望まれる病院になります。

- 一、患者さんが、かかりたい、かかって良かった、地域に あって欲しい、あるので安心という病院を目指します。
- ー、その医療を提供するために職員は、知識や技術を身に着け、 質の向上に対する努力を惜しみません。
- ー、そして、職員が働きたい、働いて良かった、と思える 病院にしていきます。

#### 看護師候補生の受け入れ理由

1. 将来の外国人看護師等 受入れのテストケースのため

2. 国際貢献

#### 看護師候補生受け入れ状況

• 平成26年

6月:看護師候補生受け入れを国際厚生事業団に申請

• 平成27年

8月:ベトナム人看護師候補生第2陣の2名が入職

• 平成28年

3月:ベトナム人看護師候補生第2陣2名が准看護師試験に合格

• 平成29年

3月:ベトナム人看護師候補生第2陣2名が看護師国家試験に合格

8月:ベトナム人看護師候補生第4陣の2名が入職

• 平成30年

3月:ベトナム人看護師候補生第4陣の1名が准看護師試験に合格

#### 候補者の支援の実際

【入職前】幕張研修センターで研修中

・来日後3か月間の日本語研修中はメールで 連絡を取り合う(日本語の文章)

日本語研修中の学習日程上お休みの日に、 ディズニーランドにいく



#### 候補者住居準備

宿舎について病院から徒歩1分2Kのアパート2部屋を準備

備品などについて机、椅子、ベッド、家具、エアコン、照明、 冷蔵庫、調理器具、食器等などを準備

## 候補者住居準備つづき

• インターネット環境を整備



#### 【入職後】初日から3か月目

- ①生活環境づくり
  - ・印鑑作成、外国人登録、口座開設、 携帯電話契約等担当者を決め一緒に行動
  - ・食料や日用品の買い出しの補助
- ②就労環境づくり
  - 施設内オリエンテーション
  - ・就労場所のオリエンテーション
  - 契約内容、賃金や控除額の説明
- ③生活に慣れるように支援
  - ・土日の休みは、有志の職員が交代で食事に同行
  - ・就労前に病院全体で歓迎会を開催



## 支援をスムーズに行うために

【職員全員にお願いしたこと】

- →担当者のみがEPA看護師候補生担当ではなく、 担当者を中心にして職員全員で支援すること
- ➤EPA看護師候補生には学習支援が必要であることを 職員全員が理解すること

## 主な研修支援体制と担当者

#### 【内部教育体制】

• 研修責任者:看護部長

• 教育担当者: 実習支援者、病棟看護指導者

• 国家試験支援者:看護師 • 他職種医療スタッフ

• 生活支援者:事務部総務課スタッフ

#### 【外部教育体制】

・皇學館大学に通学(週1回) (二季県・白恩館大学・光院とで連携投京を終

(三重県・皇學館大学・当院とで連携協定を締結)

- ・シルバー人材センターの日本語教師(週2回)
- ・三重大学医学部看護学科での学び(4年生の学生と週1回)
- ・ 国家試験対策専門の家庭教師(不定期月2回~4回)

# 初年度看護師候補者研修計画

目標	
8月	1.日本で日常生活に必要なことを理解し生活できる 2.病院職員に対して必要な時に支援を求めることができる 3.病院の構造、職員との関係を知る
9月	<ul><li>1.病院職員と会話をすることができる</li><li>2.病院の組織・機能を理解する</li><li>3.日本での生活及び学習習慣を確立する</li></ul>
10月11月	1.業務を通じて、病院職員との会話ができる 2.日本の社会情勢と日本の医療の現状を知る 3.今までの研修を看護師国家試験にむけた学習につながることができる
12月 1月 2月	<ul><li>1.病院職員との会話が円滑にできる</li><li>2.看護師国家試験に向け、継続した学習及び体調管理ができる</li><li>3.日本の社会情勢、医療、文化を理解する</li></ul>

# 初年度勤務計画

	1,0 1,20				
平成27年(2015年)					
	9月		10月		11月
1 火		1 木	自己学習	1 日	
2 水	病棟(2病棟・4病棟に分かれる)	2 金	日七子日	2月	学習発表会
3 木		3 土		3 火	
4 金		4 日		4 水	
5 土		5 月		5 木	透析
6 日		6 火		6 金	
7月		7水	病棟(2病棟・4病棟に分かれる)	7 土	
8 火		8 木		8 日	
9 水	病棟(2病棟・4病棟に分かれる)	9 金		9月	
10 木		10 土		10 火	
11 金		11 日		11 水	外来·手術室
12 土		12月		12 木	
13 日	JICWELS 平成27年度集合研修 (第2回模擬 試験) 晴海グランドホテル13日11:30~14日12:	13 火		13 金	
14月	30	14 水	   病棟(2病棟・4病棟に分かれる)	14 土	
15 火		15 木		15 日	JICWELS 第4回集合研修
16 水	- 病棟(2病棟・4病棟に分かれる)	16 金		16 月	第3回模擬試験及び解説
17 木		17 土		17 火	
18 金		18 日		18 水	訪問看護
19 土		19月		19 木	
20 日		20 火		20 金	
21月		21 水	病棟(2病棟・4病棟に分かれる)	21 土	
22 火		22 木		22 日	
23 水		23 金		23 月	

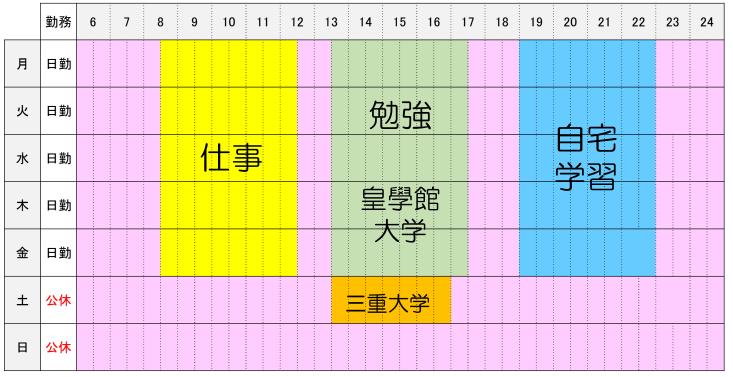
## 初年度具体的支援計画

#### 具体的支援 2015年10月 業務 1. 看護業務の実践指導 (実践できるのは看護助手業務) 指導者が病態・疾患等の説明をし、一緒に業務を行い、看護技術を指導する。 (できる援助) ・清拭 • 移送/移動 ·配膳/食事介助 ・ベッドメイキング/シーツ交換 検温(観察・アセスメント) ・オムツ交換/体位変換 ロ腔ケア 検査の見学 患者さんのケアにかかわる その他お手伝い ★説明のポイント ①病態 援助の目的 援助の方法の根拠 留意点 など ②患者を理解するための情報提供

## 1週間のスケジュール

午後からの勉強は勤務として扱う

<2年目のスケジュール>



(自宅)

勉強

仕事

(実務)

自由時間

三重大

(施設)

- 模擬テストなどの研修時は勤務として取り扱う(すべて参加)
- ・三重大学には月に1回程度公休で登校する。(本人の希望参加)

# 日々のスケジュール

	月	火	水	木	金	±	日
8:30 ~ 12:30	· ·			テーション実 「し業務を行		休暇	休暇
13:30 ~ 17:30	日本語学習 国家試験 対策学習	国家試験対策学習	国家試験対策学習	日本語学習 国家試験 対策学習	日本語学習 皇學館大学 (日本語学習と 日本の文化 学習)	二年目より 三重大学で 学習	休暇

# 試験直前スケジュール

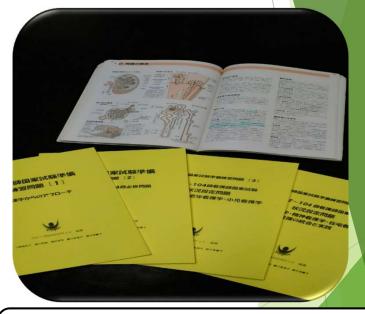
(2月の勤務は免除)

	月	火	水	木	金	±	日
8:30 ~ 12:30	国家試験 対策学習	国家試験 対策学習	国家試験対策学習	国家試験対策学習	国家試験 対策学習	休暇	休暇
13:30 ~ 17:30	日本語学習 国家試験対 策学習	国家試験対策学習	日本語学習 国家試験対 策学習	国家試験対策学習	皇學館大学 国家試験 対策学習	三重 大学で 学習	休暇

# 教材の写真



市販の参考書・問題集



看護師国家試験準備練習問題 (国際厚生事業団配布)

# 病院行事・地域の行事に参加

月	内容
2015年 8月	地域の夏祭りに参加 盆踊り・お菓子撒き・出店を体験
2015年 9月	伊勢地区医師会防災の日に参加 朝熊山の山登り
2015年10月	伊勢まつりに外国人パレードに参加
2015年12月	病院クリスマス会・病院忘年会・12月31日伊勢神宮外宮に年越し参り
2016年 1月	日本語講師宅にホームステイ(日本のお正月を家庭で体験)
2016年 2月	病院行事にて四国へうどんツアー
2016年 3月	病院イチゴ狩り
2016年 4月	花見(名古屋鶴舞公園・在留資格更新申請時)病院の花見会
2016年 5月	名古屋城見学(在留カード受取のため名古屋に行った際)山登り
2016年 6月	高柳商店街夜店へ出店
2016年 7月〜 (毎年同様に参加)	地域の夏祭りなどに参加

# 病院行事参加時の写真









#### 国家試験の結果

#### 【1回目看護師国家試験結果】

- ・105回看護師国家試験、必修は80%をクリア
- 一般・状況設定問題が、40%ほどの正解率で不合格
- 准看護師試験合格

#### 【2回目国家試験の結果】

• 106回看護師国家試験に2名とも見事に「合格!

#### 受け入れてよかったこと

► EPA看護師候補生2名が、目標に向かって頑張っている姿を見て、病院職員が刺激を受け、就業や学習の支援をする過程で職員間の連帯感が強まった。

► EPA看護師候補生2名の純粋でまじめな性格に、病院スタッフが影響を受け、自然と応援体制が出来た。

## 気を付けること

- ▶ゆっくり話す
- ▶何度でも説明する



#### 仕事上での課題

- ▶日本語の読み書き(看護記録など)
- ▶患者さんとのコミュニケーション





## 今後の課題

- ▶国家試験不合格後のモチベーションの維持
- ► 看護師国家試験対策の効果的な教育体制の構築
- ト継続的な日本語教育(国家試験合格後も必要)
- 教育担当者間の情報共有が必要

#### ご清聴ありがとうございました





できるだけ長く日本で 働きたいです